

令和7年4月採用

公益財団法人 京都市埋蔵文化財研究所 学芸員（嘱託職員）採用選考試験 実施要項

1 採用予定人員・勤務先・受験資格等

募集職種及び採用予定人数	京都市考古資料館 学芸員（嘱託職員） 若干名
雇用期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日 ただし、勤務成績が優秀で、かつ、理事長が特に認めた場合は更新することがあります（65歳を上限とします。）。
勤務先	京都市考古資料館（公益財団法人京都市埋蔵文化財研究所） 月曜日が休館日となり、火曜日から日曜日の間の5日勤務でローテーションを組みます。月曜日が祝日の場合は開館し勤務日となり、翌平日が休館日となります。（ただし、5日勤務の場合。）
職務内容	京都市考古資料館における、展示の企画・立案・製作、教育普及活動、資料の収集・整理、調査研究、博物館の運営・管理業務等を担当します。
受験資格	<p>【次の各号に該当する方】</p> <p>(1) 学芸員の資格を有する方</p> <p>(2) 学校教育法に基づく大学（大学院を含み、短期大学を除く。）において、歴史学、考古学、その他これらに類する学科等の課程を卒業（修了）した方（同等以上の学力を有する方を含む）</p> <p>(3) 国、地方公共団体、公益法人、大学、その他の調査研究機関において、埋蔵文化財の発掘調査等の業務に3年以上従事した経験を有する方</p> <p>(4) 次のいずれかに該当する方</p> <p>①国、地方公共団体、公益法人、大学、その他の博物館・資料館等の施設での企画運営・展示業務に3年以上従事した経験を有する方</p> <p>②文化財行政に従事する中で普及啓発業務に3年以上従事した経験を有する方</p> <p>③大学等で文化財保護等に関する授業等に3年以上従事した経験を有する方</p> <p>【年齢要件】</p> <p>昭和40年（1965年）4月1日以前に生まれた方</p>

※ ただし、次の各号のいずれかに該当する方は除きます。

- (1) 成年被後見人又は被保佐人
- (2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (3) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法及びその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又は加入した者

2 採用予定日

令和7年4月1日

3 選考試験

次の方法により行います。

(1) 第1次選考（書類選考）

提出された関係書類により選考のうえ、令和7年1月21日（火）以降に、応募者全員に結果を通知します。

(2) 第2次選考（面接試験）

※日時等詳細は、第1次選考の結果通知の際にお知らせします。

4 給 与

211,200円（左記の給与額は、地域手当含む。ただし、5日勤務の場合。）

その他、通勤手当、期末・勤勉手当等が要件に応じて支給されます。

5 応募手続及び申込受付期間

申 込 先	公益財団法人京都市埋蔵文化財研究所 管理課 所在地 〒602-8435 京都市上京区今出川通大宮東入元伊佐町265番地の1 電 話 (075) 415-0521
申込方法	(1)履歴書に必要な事項を記入し、本人の写真を貼り提出してください。 なお、履歴書は、返却いたしません。また、記入された個人情報は、本採用選考試験に係る事務で利用する以外に利用又は第三者に提供することはありません。 応募いただいた情報を確認し、最終学校卒業証明書、最終学校成績証明書等を提出いただく場合があります。 (2)次のいずれかを主題として検討した作文(1500字程度)を提出してください。 ①これまでの経験や実績が京都市考古資料館の運営にどのように活かせるか ②京都市考古資料館での今後の普及啓発事業の在り方や取り組みたいこと ③地域社会や他機関との連携について、京都市考古資料館の今後の活動や可能性について
受付期間	令和7年1月14日（火）まで。 持参の場合は、午前9時から午後5時まで（管理課へ）。土・日曜日、祝日は不可。 郵送の場合は、令和7年1月14日（火）までに必着のこと。

6 応募についての問合せ先

公益財団法人京都市埋蔵文化財研究所 管理課

電話 (075) 415-0521 Fax (075) 431-3307

住所 〒602-8435 京都市上京区今出川通大宮東入元伊佐町265番地の1